

救

助



## 救助活動の概要

平成29年中の救助出動件数は、143件で前年と同様となっています。  
事故種別による出動件数は、建物等による事故が42件、その他の事故が40件、交通事故が27件、火災が20件、水難事故が7件となっています。

活動件数は、103件で前年に比べ14件の増加（救助出動件数に対する活動件数の率は、72%）となっています。

また、被救助人員は、96人で前年に比べ15人の増加となっています。建物等による被救助人員が28人で全体の29%を占め、その他の事故による被救助人員は30人で全体の31.2%となっています。

地区別救助出動件数では、5地区が10件以上で、その中でも、依知地区が27件で最も多く、全体の18.8%を占め、続いて睦合地区の26件、厚木地区の23件と続いています。

### 1 救助出動状況調

#### (1) 救助出動件数

(平成29年中)

区分 \ 事故種別	火災	交通	水難	風水害等 自然災害	建物等	ガス及び 酸欠	その他	計
出動件数	20	27	7	-	42	7	40	143
延べ出動隊員数	628	463	140	-	697	132	713	2,773
活動件数	20	16	4	-	27	6	30	103
延べ活動隊員数	125	118	67	-	180	37	280	807
被救助人員	8	23	1	-	28	6	30	96

#### (2) 地区別救助出動件数

(平成29年中)

区分 \ 地区別	厚木	依知	睦合	荻野	小鮎	玉川	南毛利	相川	清川	東名高速	応援等	計
火災	3	5	7	-	1	1	3	-	-	-	-	20
交通事故	5	5	4	1	1	-	4	4	2	1	-	27
水難事故	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	7
風水害等自然災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
建物等による事故	11	9	6	5	1	1	6	3	-	-	-	42
ガス及び酸欠事故	-	3	2	1	-	1	-	-	-	-	-	7
その他	2	5	7	1	4	4	5	2	10	-	-	40
計	23	27	26	8	7	7	18	9	15	1	2	143

※ 東名高速の件数については、市内件数を含める。

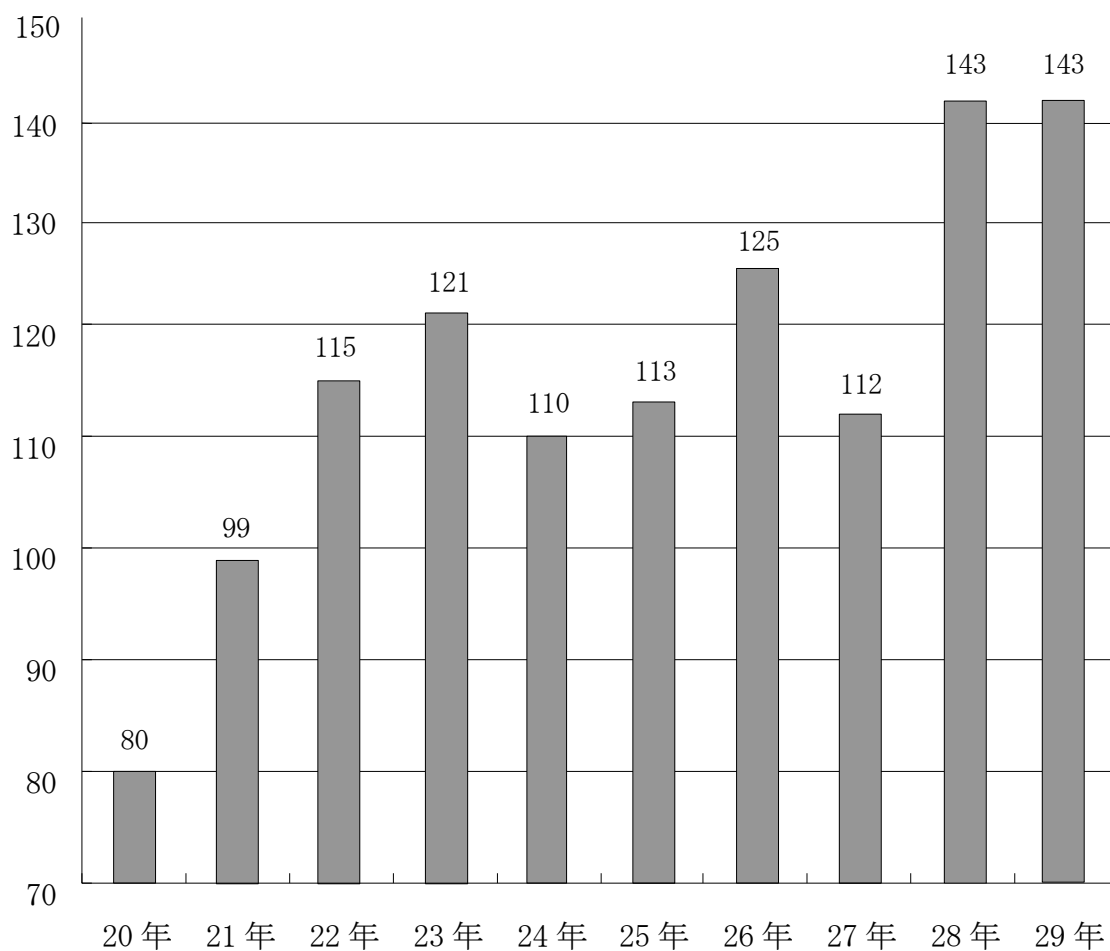
### (3) 消防相互応援件数（救助）

（平成 29 年中）

区分	応援市町村								
	横浜市	相模原市	海老名市	伊勢原市	座間市	秦野市	愛川町	寒川町	計
応援	-	1	1	-	-	-	-	-	2
東名高速	-	-	-	-	-	-	-	-	-
受援	-	1	-	-	-	-	-	-	1
東名高速	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### (4) 救助出動の推移

(件)



## (5) 主な人命救助活動

(平成 29 年中)

発生日	時 分	種 別	事故概要及び活動状況	使用資機材
3月3日	(覚 知) 7時26分 (救 出) 8時13分	交通事故	路肩に停車中の大型トレーラーに後方から走行してきた2トンダンプが追突し、2トンダンプに乗車していた男性2人が挟まれ脱出不能になった事故で、大型油圧器具及びウインチを併用して車外に救出する。	1 油圧スプレッダー 2 油圧切断機 3 ラムシリンダー 4 救助工作車車載ウインチ
4月17日	(覚 知) 15時47分 (救 出) 16時15分	その他の事故	堤防の急斜面で山菜取りをしていた男性が、誤って約10mの高さから川岸まで滑落し動けなくなった事故で、隊員3人が急斜面を降下し、バックボード固定して救出する。	1 バックボード 2 三連はしご
9月18日	(覚 知) 11時02分 (救 出) 11時45分	機械による事故	耕運機で農作業を行っていた男性が、誤って耕運機を倒し、回転している鉄製の爪に右足が巻き込まれた事故で、空気鋸及び電動式コンビツールを使用して爪を切断し救出する。	1 空気鋸 2 電動式コンビツール

## 2 救助技術の強化

多種多様化する人命救助事案に対して身体の鍛錬と救助技術を習得するとともに、他都市との合同訓練を通じ、大規模災害への広域的な連携強化を図ることを目的としています。

(平成 29 年中)

訓練等区分	月 日	場 所	参加人員	内 容
水難救助合同訓練	5月15日	厚木市岡田4丁目17番東側相模川相模大堰上流	33人	3市(厚木市・海老名市・座間市)合同による基本訓練・連携訓練
航空連携訓練	8月7日	七沢弁天の森キャンプ場東側南沢林道 ぼうさいの丘公園	75人	厚木市消防本部、横浜市消防局航空隊合同による山岳救助訓練
県央都市消防行政協議会 消防広域応援部隊 合同訓練	11月21日	神奈川県消防学校	22人	県央都市消防本部相互の連携強化と協力体制の構築を図るための訓練
救助実戦訓練会	12月6日 12月7日	横浜市消防訓練センター	7人	神奈川県内の各救助隊相互の連携活動能力向上と救助技術の共有化を図るための訓練
山岳救助連携訓練	12月14日 12月15日	七沢弁天の森キャンプ場東側南沢林道 ぼうさいの丘公園	75人	神奈川県警察航空隊と地上部隊との連携を図ることにより、救助事案等に対し、迅速的確かつ効率的な救助活動を行うための訓練

### 3 救助関係主要機械器具等一覧表

(平成30年4月1日現在)

用途	一般救助用器具								重量物排除用器具				
名称	かぎ付はしご	三連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	救命素発射銃	救助縛帯	サバイバースリング	平担架	マンホール救助器具	救助用簡易起重機	油圧スプレッダー	油圧ジャッキ	
数量	6	16	2	1	2	19	7	4	2	1	5	3	
用途	重量物排除用器具					切断用器具							
名称	救助用支柱器具	可搬式ウインチ	空気ジャッキ一式	チェーンブロック	油圧切断機	(エアソー)空気鋸	エンジンカッター	電動カッター	(酸素溶断器)ガス溶断器	チェーンソー	鉄線カッター		
数量	1	6	2	1	6	3	21	1	1	33	15		
用途	検知・測定用器具				破壊用器具			呼吸保護用器具					
名称	複合ガス検知器 (酸素濃度測定器及び可燃性ガス警報器含む)	(ポケット型含む)放射線測定器	有毒ガス測定器		削岩機	ハンマードリル	携帯用コンクリート破壊器具	空気呼吸器	酸素呼吸器	簡易呼吸器	送排風機		
数量	29	35	3		3	3	2	73	5	2	8		
用途	隊員保護用器具								水難救助用器具				
名称	防毒マスク	耐電手袋	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	耐熱服	放射線保護服	陽圧式化学防護服	化学防護服	水中スピーカー	(ダイブコンピュータ)水中時計	水中カメラ	潜水器具一式
数量	61	24	11	11	17	6	15	12	168	2	2	1	13
用途	水難救助用器具				高度救助用器具					その他の救助用器具			
名称	救命胴衣	救命ボート	船外機	流水救助器具	熱画像直視装置	夜間用暗視装置	画像探索機	地震警報器	地中音響探知機	除染設備一式	エアータント	ドローン	プレスキュープラットフォーム
数量	97	6	6	65	4	1	6	1	1	5	3	2	1